

平成 27 年度主たる事業計画概要

社会福祉法人京都太陽の園

社会福祉法人京都太陽の園

- 1 利用者の多様なニーズへの対応
- 2 高齢化、重度化した利用者への支援計画の策定
- 3 相談支援機能の充実・強化
- 4 医療にかかるサービス資源の確保
- 5 就労支援の拡充と地域への参加
- 6 きょうと福祉人材育成制度の認証取得
- 7 災害対策計画の樹立と災害支援等への協力
- 8 安全衛生管理規定に基づく禁煙対策の実施
- 9 公平・公正な人事制度と人事考課の定着
- 10 法令遵守等の業務管理体制の確立

障害者支援施設 こひつじの苑
短期入所事業 こひつじ
障害者居宅介護センターこひつじ

(生活介護・施設入所支援)

- 1 職員の役割分担を明確にし、組織の強化を図る
- 2 障害の重度化、高齢化に対応した、きめ細やかな個別支援計画の策定と実施を行う
- 3 利用者の日常的な健康管理と、口腔衛生、栄養管理を徹底する
- 4 利用者の健康検診を年2回実施し、不調・病変の早期発見、早期対応を徹底する
- 5 施設内の感染症対策を徹底する
- 6 美味しい食事、利用者一人一人の状態に応じた食事の提供を行う
- 7 生き甲斐対策、生産活動、外出行事等魅力的な日課を提供する
- 8 新規利用者の開拓及び生活環境の整備、魅力的な日課の提供を行う
- 9 施設外研修の参加、施設内研修の実施により、職員の専門性の向上を図る

(短期入所事業)

- 1 利用者の受け入れ体制を整備する
- 2 魅力的な日中活動を提供する
- 3 緊急時・災害時の受け入れマニュアルを作成する

(障害者居宅介護センターこひつじ)

- 1 新規利用者を開拓する
- 2 ヘルパーの資質の向上を図る
- 3 提供サービスを充実し、地域のニーズに対応する

(その他)

- 1 老朽化備品等の整備
- 2 通所拡充に対応した車両及び人員の整備

障害者生活支援センターこひつじ

- 1 南丹圏域で唯一の基幹相談支援センターを立ち上げて2年目に入るこの1年間で把握できた課題を整理した上で、本来あるべき基幹相談支援センターとしての役割（業務）を、周知遂行していく南丹市をはじめ、実績のある他地域の基幹相談支援センターと連携を密にし、南丹市の地域特性に合った相談支援センターとしての役割を担う事を目標とする
- 2 基幹相談支援センターの役割と障害者相談支援事業の役割を明確に整理し、その上で、利用者やその家族が日常抱えている様々なニーズに対して、障害者相談支援事業だからこそ出来る、小回りの利く支援を心がけ、対応していく
- 3 利用者をはじめ、行政（発達支援センター含む）や支援学校及び福祉サービス事業所等との連携を密にし、スムーズな計画相談への移行及び定着・拡充を図る
- 4 病院や保健所及び施設等と連携を密にし、地域移行支援及び地域定着支援の周知・推進を図り、積極的に取り組んでいく
- 5 相談支援専門員の専門性を高める為、各種研修への積極的な参加を行なう
- 6 圏域のみにとどまらず、圏域外の社会資源や相談支援センターとも連携を密にし、広域かつ多角的な相談支援体制を整備する
- 7 利用者の希望に添ったサービス等利用計画書を作成する事を基本とし、それを通して、本人を取り巻いている地域の社会資源等の調整を行なうまた、支援の質の向上、連携の強化を目指す
- 8 新しく得た情報等について詳しく学び、習得し、それが必要であろう利用者や家族にはもちろん、当法人や地域の関係者（行政も含む）に対して、いち早く正確に伝える等の努力をし、福祉に対しての理解が深められる環境を整えていく

障害者支援施設京都太陽の園

- 1 安心、安全、快適な生活環境づくりに努めるとともに、職員の支援態勢を見直し強化を図るまた、そのための人材確保と育成に努める
- 2 ケアプランの作成、見直しを実施し、利用者一人ひとりに適した支援体制の確立を目指す
- 3 利用者のニーズに即した新しい作業を開発するとともに、趣味や特技を生かした日中活動の充実を図る
- 4 社会的自立を目標とした施設外活動、社会訓練を行い、地域移行や企業への一般雇用を積極的に支援するとともに、グループホームの整備について検討する
- 5 高齢化と障害の重度化にともない多様化するニーズに対応するための生活支援、生産活動への参加が困難な利用者に対する生きがい対策としての 作業と創作活動の充実を図る
- 6 人間尊重に基づく優れた人材の育成、理念性と専門性の向上、職員及び職種間連携の強化に努めるまた、介護技術、コミュニケーション技術の向上のための現場研修、実習を実施する
- 7 利用者の要望を的確に把握し、利用者の苦情を業務改善に役立て、迅速に苦情を解決することにより、利用者の側に立ったサービスを提供するまた利用者支援に当っては、誠意を持って利用者の思いに寄り添い、きめ細やかな気づきにあふれる福祉サービスの提供に心がける
- 8 障がい者虐待防止法に基づき、個々の利用者に対し、その制度の理解をすすめるとともに、職員に対し、研修を行い、周知徹底をする
- 9 施設の建物、周辺環境、備品について計画的な整備を順次行う

障害者支援施設こひつじの苑舞鶴
ヘルパーステーションこひつじの苑舞鶴
こひつじの苑舞鶴相談支援事業

(共通事項)

- 1 障害者支援施設としてあるべき支援体制を具体的に検討し構築する
- 2 新規利用者の受入れを進めるとともに、多様なニーズに対応する体制整備に努めサービス提供の充足をはかる
- 3 利用者の地域移行の推進と新たな障害福祉サービス拠点となるグループホームの開設を検討する
- 4 職員寮2階の改装により訓練機能体制を拡充し、地域へ広報し利用者を確保する
- 5 利用者、家族等の相談や苦情に対する迅速かつ適切な対応に努め、解決プロセスから業務改善につなげる
- 6 施設内外における感染症等の予防対策の徹底と利用者、職員の健康管理を増進する
- 7 各職員の専門的知識・技術の向上を目指した施設内・外研修を推進する
- 8 緊急災害（原子力災害含む）時における避難等対応策の構築を行う

(生活介護・施設入所支援)

- 1 サービス利用計画とリンクした個別支援計画の立案と適切な運用を行い、利用者の心身の状況に応じた支援体制を定着させる
- 2 各職員の役割分担を明確にし運営強化をはかり、日中活動や各種行事の充実とQOLの向上に努める
- 3 利用者への嗜好調査を定期的実施し、選択食や行事食等により多く反映させることと、利用者の摂取形態に合わせ調理を工夫した食事を提供する
- 4 施設外配食サービスを継続し、給食に対する外部の意見を施設の給食に反映させる

(短期入所)

- 1 短期入所棟の運用により、利用者個々の生活リズムに合わせたサービス提供を実施する
- 2 緊急を要する場合の利用について、受入れ体制を整える
- 3 日中活動等の昼間のサービス提供内容の充実をはかる

(居宅介護・重度訪問介護)

- 1 サービス提供時間およびニーズに合わせたサービス量へ対応できる体制整備を更にはかる
- 2 非正規労働者の業務管理体制を整える
- 3 新たなサービス提供拠点の検討を行い事業を推進する

(相談支援)

- 1 施設入所支援利用者のサービス利用計画作成と適確なモニタリングの実施
- 2 サービス利用計画と個別支援計画との整合性をはかる

舞鶴市身体障害者福祉センター

舞鶴市障害者生活支援センター

- 1 障害者ニーズを引き出す活発な運営委員会の実施
- 2 関係機関との連携による総合的相談支援体制の実施
- 3 サービス等利用計画による綿密な支援計画の作成
- 4 障害者講師による児童への出前講座の拡充
- 5 社会生活能力の向上及び交流を深める各種講座・事業の実施
- 6 機関紙、町内回覧、年報等の発刊、ホームページによる迅速な情報発信
- 7 障害種別に応じた広報媒体(点字、録音テープ)を活用した情報発信
- 8 就労継続支援B型事業の安定した運営
- 9 地域活動支援センター事業内容の充実
- 10 専門性の高い機能訓練、教養・趣味を高める生活介護事業の実施
- 11 移動支援事業・同行援護による障害者社会参加の場の提供
- 12 クックサーブ方式による給食サービスの実施
- 13 各種研修への積極的な参加による理念性・専門性の高い人材育成
- 14 地域社会と密着したボランティアの連携強化

障害者生活支援センターかもめ

- 1 福祉サービス及び保健医療サービスの利用援助（情報提供・相談等）
- 2 社会資源を活用するための支援（各種支援施策に関する助言）
- 3 当事者による当事者の相談としてのピアカウンセリング
- 4 障害者・家族のニーズに応じた専門機関の紹介
- 5 文化・スポーツを中心とした社会リハビリテーションプログラムの展開
- 6 サロンの運営による障害のある方々の余暇活動支援、サロンスペースの貸出し
- 7 げんきっこ広場との共同事業の実施（運動会、クリスマス会等）
- 8 圏域・市町自立支援協議会への参画と協働
- 9 身体、精神、高次脳機能障害等の当事者団体の活動支援と協働
- 10 障害支援区分調査の実施
- 11 積極的な地域へのセンター活動・機能紹介、宮津市・伊根町広報、法人ホームページを活用した広報活動
- 12 社会福祉士養成実習の受け入れ・教育機関等の連携強化
- 13 幅広い分野の研修受講による職員の資質向上と研鑽

多機能事業所 宮津サンホーム

1 工房シーガル（就労継続支援B型事業）

前年度は利用者の一般企業への移行の実現ができた今年度も引き続き努力する
衛生管理を徹底し、お客様に安定した安心で安全で良質な商品供給に努める
材料費等の高騰に伴い販売価格の見直しを検討する

2 うえーぶ（生活介護事業）

入浴を中心とした介護の提供に努める

機能訓練を行い残存機能の維持や日中活動による利用者の個別ニーズの対応を強化に努める

3 サンホーム（共同生活援助介護サービス包括型事業）

生活の質の向上を目指し、安心・安全な生活環境の提供に努める

利用者の地域及び社会参加

1 就労継続支援B型事業

(カフェ・販売・下請け事業・京のつちたま)

衛生管理を徹底し、お客様に安定した良質な食品の提供に努める

消費税増税および諸材料高騰に伴い価格の見直しを行う

新製品の開発の検討及び販売促進に努める

安定した下請け作業の確保に努める

「京のつちたま」の拠点として販売促進に努める

法人内事業所との交流会の実施

2 生活介護事業

利用者の拡大に努める

生きがい作業及び創作的活動の場の提供（就労継続支援B型事業の補助）

生活相談の実施

健康管理体制の強化

法人内事業所との交流会の実施

3 地域交流事業（南丹市受託事業）

交流サロンの場の提供

障害者なんでも相談

地域行事への参加（本陣まつり）

イベントの実施（買い物ツアー・グルメツアー・生ライブ・カラオケ等）

南丹圏域で実施している地域活動支援事業との連携（グループワーク）

京都太陽の園診療所

こひつじの苑舞鶴診療所

- 1 利用者及び職員の健康管理に努める
- 2 定期健康診断を実施し、結果に基づくセルフケアの指導を行う
- 3 医療研修については、特に感染症等の知識の向上に努める
- 4 適切なバイタルチェックを実施し、医療関係職員並びに全職員間の迅速な連絡・報告を行う
- 5 地域の協力機関と連携して、疾病の早期発見・治療に努める
- 6 症状の変化を的確に観察し、適切な処置及び対応を行う
- 7 健康で衛生的な生活環境を整備し、利用者と職員の保健衛生の意識を向上させる
- 8 薬品の安全管理を徹底する